

愛知県立宝陵高等学校 平成25年度高大連携事業

連携事業名	大学出前授業「エゴグラム体験」
連携先	浜松学院大学
会場	宝陵高等学校衛生看護科棟 実習室A
実施内容	エゴグラム体験により、自分の性格や行動パターンをとらえる。自分の性格の傾向を知って、友人関係・親子関係の課題に気づき今後の学生生活に役立てる。 (1)エゴグラム体験 (2)自分の性格や行動パターンの分析
実施規模	衛生看護科2年生（40名）
実施時期	平成25年9月10日(火) 10:05～11:55
参加者の反応	高校生に合わせた内容レベルであり、楽しい雰囲気の中で自己分析を行うことができた。実習に向けての強い意識付けにも繋がった。
その他	科目「基礎看護実習」で授業カウント

連携事業名	大学出前授業「アサーティブコミュニケーション体験」
連携先	浜松学院大学
会場	宝陵高等学校 看護講義室
実施内容	相手を傷つけずに伝える方法を体験することにより、人間関係に必要な手段を身につける。 (1)アサーティブコミュニケーションとは (2)アサーティブコミュニケーション体験
実施規模(参加者数)	衛生看護科1年生(40名)
実施時期	平成25年12月18日(水) 10:05～11:55 (予定)
参加者の反応	昨年度は、コミュニケーション体験を繰り返していく内に自己の課題が見つかり、生徒の反応はとても良かったため本年度も実施する。(未実施)
その他	科目「基礎看護実習」で授業カウント

連携事業名	キャリア教育推進事業キャリアリンク講座「精神科看護におけるSSTの基礎」
連携先	同朋大学
会場	宝陵高等学校衛生看護科棟 実習室A
実施内容	(1)ソーシャルスキルトレーニング(社会生活訓練)の基礎についての講義 (2)SSTの演習
実施規模	高等学校衛生看護科専攻科2年生(33名)
実施時期	平成25年6月3日(月) 13:35～15:25
参加者の反応	全員でのグループワークと実技演習を通して、SSTが社会復帰に必要であることを身をもって経験することができた。
その他	科目「精神臨床看護」で授業カウント